

環境だより

豊かな自然とともに歩み、より暮らしやすい環境を創造するまち 津

令和4年4月1日発行

令和4年 第2号

環境政策課

☎229-3139 FAX229-3354



気候変動をストップさせよう！

原因は「温室効果ガス」

近年、日本国内においてゲリラ豪雨、大型台風による水害や猛暑日の増加など、気候に関するニュースを目にすることが増えました。このように過去の天候に比べ比較的短期間で気候が変化することを「気候変動」といいます。

この気候変動は二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出による地球温暖化が、原因の一つとされています。

産業革命後、日本では19世紀末から平均気温が1℃以上上昇しています。今後、現在の状況で温室効果ガスを放出し続けた場合、21世紀末には平均

気温が4℃以上上昇するといわれています。気温の上昇により、災害の増加や農作物・水産物などの不作・不漁、自然環境の変化、人体への健康被害など、さまざまな影響が考えられます。

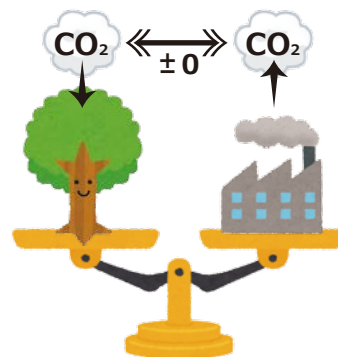


このような未来を迎えないためにも、日本をはじめ世界中の国が地球温暖化防止のために「カーボンニュートラル」を目指して温室効果ガスの排出量削減に取り組んでいます。

カーボンニュートラルとは？

カーボンニュートラルとは、温室効果ガスの排出を全体として実質ゼロにすることをいいます。「排出を全体として実質ゼロ」というのは、生活する上で発生する二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、森林の二酸化炭素の吸収などによる「吸収量」を差し引いて、実質的にゼロにすることを意味しています。

政府は「2030年度における温室効果ガス排出量を2013年度と比較して46%削減すること」「2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指すこと」を表明しました。この目標を達成するには、石油・石炭などの炭素(カーボン)に依存した社会活動からの移行・脱却が必要になります。



津市の取り組みは？

津市では今までに新エネルギー利用設備設置費補助事業(太陽光発電・小型風力発電・エネファーム)をはじめとする、さまざまな気候変動・地球温暖化対策事業を実施してきました。

今後も市民の皆さんや事業者と連携し、環境に配慮した賢い選択と行動を実施することや、「豊かな

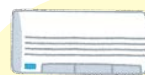
自然と都市機能が共存する津市」という地域のポテンシャルを生かした取り組みを加速することにより、カーボンニュートラルの実現に向け取り組んでいきます。皆さんも省エネ、ごみの減量化、公共交通機関の利用など、日常的にできる気候変動・地球温暖化対策にご協力ください。



令和4年度は、
みんなが参加できる
脱炭素のキャンペーンを
実施するよ！



堆肥化で
ごみ減量！



省エネ

